

平成25年度指定管理者業務実績シート

作成年月日 平成26年6月25日

部	農林水産部	課	農務課
---	-------	---	-----

施設名・所在地	函館市亀尾ふれあいの里 函館市米原町 126 番地 3 ほか		
設置条例	函館市亀尾ふれあいの里条例		
指定管理者名	特定非営利法人亀尾年輪の会	指定期間	平成23年4月1日～ 平成28年3月31日
指定管理者の特 別な要件			
設置目的	市民に園芸作物の栽培と収穫等を通じて農業に親しむ場を提供し、もって農村地域の活性化と健康的でゆとりのある市民生活の実現に資するため		
設置年月	供用開始 平成20年4月	建設費	68,962,950 円
構造規模等 耐用年数	31, 398㎡ 市民農園80区画(1区画 25㎡), 体験農園5圃場(1,260㎡×4, 250㎡×1), 体験水田4面,(900㎡×4), 果樹園1圃場(2,662㎡), 多目的広場(2,000㎡), ピオトープ(250㎡), 駐車場(162台分), 管理棟1棟, 貸出農機具倉庫1棟, 便所1箇所, 水道設備1箇所, 四阿1箇所, ベンチ10箇所		
開館時間 休館日等	供用期間 4月20日から11月10日 日の出から日没まで(市民農園を除く施設は午前9時から午後5時) 供用期間内の休園日はなし		
料金体系	利用料金制度を採用 市民農園 5,000円(1年度1区画につき) 体験農園 一連 大人 400円 小人 200円 ※市の区域内に居住する小人または 市の区域内の学校に在学する小中学生は無料 収穫 大人 600円 小人 300円 果樹園 大人 400円 小人 200円		

1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況

(1)管理業務

- ふれあいの里の施設の使用の許可および制限に関すること。
- ふれあいの里の維持管理に関すること。
- 栽培指導に関すること。
- その他市長が定める業務

(2)自主事業

- 資材販売（栽培資材等）
- 自動販売機の設置

2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績

- 体験農園の団体利用誘致を積極的に行い、幼稚園や学童保育所等によるレクリエーションでの利用向上が図られており、各種団体のニーズに応えるべく経費を節減しながら各団体の希望日における体験会の実施等が行われ、利用者サービスの向上と施設利用促進に努めている。
- 利用者サービスの向上を図るため、園路縁や間隙スペースを有効利用し、景観配慮型の花弁類を植栽し、施設環境美化に努める取組が継続的になされており、利用者から高評価を得ている。

3 市民ニーズの把握の実施状況

アンケートの実施

- 市民農園利用者／年内の利用を終了した方に順次実施／回収46件
- 一連体験参加者／1作物につき1回、全員に配布／回収247件
- 収穫体験参加者／1作物につき1回、全員に回答依頼／回収25件

4 施設の利用状況（利用者数、稼働率など）	
<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度の利用者数 	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度の利用者数
市民農園 利用区画数 78区画 延べ利用者数 3,889人 体験農園 延べ利用者数 2,796人 （そば打ち体験会参加者28人含む） 収穫体験 延べ利用者数 584人 果樹園 延べ利用者数 115人 計 7,384人	市民農園 利用区画数 67区画 延べ利用者数 4,111人 体験農園 延べ利用者数 3,608人 （そば打ち体験会参加者51人含む） 収穫体験 延べ利用者数 376人 果樹園 延べ利用者数 516人 計 8,611人
その他の参加者 亀尾ふれあいの里感謝祭 2013 255人	その他の参加者 亀尾ふれあいの里サマーカーニバル 2012 870人 農業体験学習促進事業 38人

5 指定管理者の収支状況

（単位：円）

		平成25年度	平成24年度
収 入	委託料	4,725,000	4,725,000
	利用料金収入	927,220	929,930
	その他の収入	56,338	14,720
	自己資金	0	20,000
	借入金	400,000	240,000
	前期繰越金	21,790	54,223
	自主事業収入	67,734	110,533
	計	6,198,082	6,094,406
支 出	人件費	2,764,560	2,962,950
	施設管理費	1,052,971	909,305
	事業費	1,534,777	1,848,446
	返納金	400,000	240,000
	自主事業	49,155	92,866
計	5,801,463	6,053,567	

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

- 経費の収入支出に係る計画的な執行管理を行うよう指導した。
- 継続的かつ安定的な運営が図られるよう自主事業の収益向上を図る取組みを行うよう指導した。

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	事業計画書に基づく事業を適切に遂行されている。	施設の利用者数が昨年度に比べて減少したことから、利用者へもっと施設の魅力を伝えリピーターを増やしたい。また、一部の自主事業について、内容の改善に努める。
サービスの質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	利用者の声が反映される管理が行われている。	施設魅力度（顧客満足度）の向上を図るため、より一層のサービスに努め、施設の利用者数の増加につなげたい。
団体の経営状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	経営状況に注意を要する。	会員の高齢化が進んでおり会員の減少も見受けられるため、若い世代の加入を講じる。

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	利用料金の徴収、収納管理及び減免等は適切に行われている。	自主事業に未実施の事業があるため、改善するよう指導する。
サービスの質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	利用者の声が反映される管理が行われている。	利用者数が減少しているため、体験メニューを見直すなど、利用者のニーズにあった施設運営を考慮する必要がある。
団体の経営状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	指定管理業務における事業収支は適切に行われている。	高齢化による会員の減少もあるが、施設運営に支障をきたさないよう指導していく。

A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。

（事業収支、経営状況に問題はない）

B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。

（事業収支、経営状況の今後に注意を要する）

C 協定書を遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。

（事業収支、経営状況に早急な改善を要する）

D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。